平成 25 年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

 市 町 村 名
 柏原市

 実践研究校名
 堅上小学校

【公開授業】公開日:平成25年12月5日

対象学年:第6学年

(単元名) (本時の指導の目標) グループで考えたオリジナル絵本を工夫しながらクラスメ 絵本の世界へようこそ! イトに読み聞かせし、感想を言い合ったり、意見を交換しながら、他者と交流する。

(本時の授業において工夫した点)

- 児童が主体となった全員参加のプロジェクト型学習
- お互いを認め合う雰囲気づくり
- 少人数学級の特性を活かした授業づくり

(授業を終えた教員の感想)

- オリジナリティ溢れる絵本ばかりだった。
- 相手をしっかり意識し、グループで協力しながら、絵本を読み聞かせしていた。
- 児童一人ひとりが自分の意見を持ち、他者と交流できていた。
- 次時の一年生への読み聞かせが楽しみだ。
- 課題としてタイムマネージメントが必要である。

【研究協議会】

| _ = | |
|----------------------------|--------------|
| (テーマ) | (指導・助言者) |
| 「自分の考えを持って関わり、認め合う授業をめざして」 | 柏原市教育委員会 指導課 |
| | 石田 智 総括指導主事 |

(研究協議会で出された意見)

(1)授業評価シートより

- •児童の英語力が高くてびっくりした。fun ではなく、interesting な楽しさがあったと思う。
- 子どもたちが意欲的に授業に参加していることに、とても感心した。
- 子どもたちの中から「英語にも抑揚がある」「日本語とは言葉の並び方が違う」などの 声が聞かれたことが、今後の中学校英語へと繋がった教育になっていると感じた。
- どの児童も楽しみながら英語を学習しており、発表も自信をもって出来ていた。
- 絵本の読み聞かせによって、英語力、表現力の向上にも繋がるように思った。

(2) 総括指導主事より

授業づくりをする上で、気を付けなければいけないことは以下の通りである。

- 1. コミュニケーション能力の育成を意識した授業づくり
- 2. 自己効力感を高める授業づくり
- 3. 子どもたちの力を信じ、その力を引き出せる仕掛けを盛り込んだ授業づくり